

2007 年度

科目名 日本文芸思潮史	対象学科・学年 文学部日文2回生	担当者 乾 澄子
授業テーマ 日本の古典作品にみられる文学についての考え方をまなぶ		
授業の概要と目標 われわれの美意識のもととなった王朝の貴族文学を中心に、おもに日本文学の基盤である和歌と、源氏物語を頂点とする物語文学を取り上げて、文学が生活と深く結びついていた時代を理解する。		
評価方法 期末の試験を中心に、提出物、出席状況、授業への参加意欲などを総合して評価		
テキスト プリントを配布	著者	出版社
参考書 適宜授業中に紹介	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1. 文学史についての概説 2. 「桜」の文化史 3. 古今集「仮名序」…和歌の本質、効用、歴史について 4. 伊勢物語…「みやび」の文学 5. 枕草子の美意識…和歌の規範に対する挑戦 6. 源氏物語の物語論、歌書論、絵画論、など 7. 無名草子の文学批評 (1) …物語 8. 無名草子の文学批評 (2) …和歌 9. 藤原俊成の歌論 10. 藤原定家の仕事 (1) …和歌制作 歌論 勅撰集編纂 歌合判者 11. 藤原定家の仕事 (2) …源氏物語の書写、注釈 古典の蒐集 物語製作 12. 本居宣長の「もののあはれ」論 13. 春秋優劣論 14. まとめ 15. 試験		